

G2スプリングステークス

<最終見解>

血統、戦歴ともに米国、短距離指向のレース。

本命はウォーターリヒト。

メンバー中で唯一の父米国型。祖母は芝 1200m で 5 勝。

昨年も父米国型のマインドユアビスケッツ産駒のホウオウビスケッツが 2 着。

22 年も父米国型のアメリカンペイトリオット産駒ビーアストニッシドが 5 人気で 1 着。

19 年はエメラルファイトが 10 人気で 1 着。

2017 年以降、父米国型は 10 頭しか出走していませんが 4 頭が馬券圏内に走っています。

母父はヴィクトワールピサ。

自身も中山 G1 を 2 勝していますが、産駒のアサマノイタズラ、

アウトライアーズがスプリングステークスで連対。

どちらも母父はノーザンダンサー系。

ウォーターリヒトは父がノーザンダンサー系で母父がヴィクトワールピサ。

父と母父の組み合わせも過去のスプリング S で
連対したヴィクトワールピサを持つ配合馬に近いです。

相手はジュンゴールド、ルカランフィースト。

ジュンゴールドは近親にマカヒキ。
ウリウリ、ゾンニッヒは芝スプリント戦で実績ある馬。

ルカランフィーストは米国型同様、
当レースに相性のいいPサンデー系のイスタボニータ。
Pサンデー系もこの馬だけです。

G2阪神大賞典

<最終見解>

父がサンデー系で母父は欧州型かノーザンダンサー系の馬が走りやすいレース。

本命はゴールドスナッフ。

父ゴールドシップ。

母父は欧州型でロベルト系のタニノギムレット。

スタミナ豊富な血統で相手強化、距離延長は歓迎。

近走で上位の上がりを出せている馬も当レース成績優秀。